

【子どもたちの 優しい言葉 素敵な発見 豊かな発想】

「白いビーズは、夜光る」(通りすがりの子から なぜが耳に残っています)

(参観に行ったクラスで、社会見学のための新聞を作成していました)

「校長先生がいると、うまく書ける気がするな」 (うれしいです!)

(久しぶりに雨が降った日の朝)「恵みの雨だー」(曇りでどんよりしていた気持ちがさわやかになりました)

(大谷選手が、すべての小学校にグローブを贈ると発表があった次の日の朝、昇降口前で)

「本当にグローブが届くの!」「いつ届くの!」「さわりたいな!」

「校長室に飾っておいたら」「それじゃ使えないじゃん」

(近くにあった外器具庫を指差して)「あそこに置いておくのはダメだよね!」

(まず順番にさわってみて、希望者はキャッチボールをすればよいと思います。野球は楽しいです!)



応援団の皆さんと一緒にフラワーロードへビオラの苗植えをしています。冬の寒さに耐え、春にきれいな花を咲かせてくれることでしょう。【写真左】

北小学校応援団の団長、小山さんに学校へ来ていただき、6年生がインタビューしました。玄関に出した案内黒板も6年生が書きました。【写真右】



秋らしい掲示が校内にたくさん飾られています。りんご、柿、栗など、秋の果物の絵と、それに添えた文字や文章が書かれています。食欲の秋。美味しそうです。【写真左】

宇宙を走る銀河鉄道。宇宙の描写が美しく引き込まれます。様々な技法を学習し工夫して宇宙を描いています。【写真左】

紅葉に染まってきた太郎山。学校からきれいに見えます。【写真右】

